

第 1 回 海外インフラ展開人材養成プログラムの受講者を募集

～海外インフラ事業の実践的・実務的な知識・スキルを習得できるプログラムを新設～

海外インフラ展開を進める上で、海外インフラ事業を担う人材不足が課題とされています。これを受け、建設コンサルタント、コントラクター、インフラ事業者等の技術・事務系の中堅人材を対象とした『海外インフラ展開人材養成プログラム』を立ち上げました。このプログラムでは、海外インフラ事業の実務経験者や学識者等が講師となり、海外インフラ事業の案件形成やプロジェクトマネジメント、契約、ファイナンス、リスク等について、講義やケーススタディ、グループワークを通じて、知識・スキルの習得を図ります。

■研修内容(予定)

- ・ 海外インフラ事業のプロジェクト概論(案件形成～実施)、ファイナンス、契約、プロジェクトマネジメント、事業費積算、経済分析、インフラシステム海外展開、ODA 概論等の講義
- ・ 海外インフラ事業のケーススタディ(事業にかかるリスク、日本の果たした役割、課題など。PPP事業含む。)
- ・ グループワーク(契約、リスクマネジメント、ファイナンス、プログラム組成、ケーススタディなど)
- ・ スコープ拡張のための特別講義

■対象者(定員 30 名)

政府系機関、建設コンサルタント、コントラクター、インフラ事業者の中堅職員で、今後、海外インフラ事業に関する業務を担当する予定の方を対象としています。(技術系・事務系は問いません。)

■研修主催・期間・場所・受講料

主催：政策研究大学院大学

期間：令和元年 9 月 2 日(月)～13 日(金) 平日 10 日間

場所：政策研究大学院大学

〒106-8677 東京都港区六本木 7-22-1

経費：400,000 円(テキスト代等含む、税込)

■募集期間

令和元年 7 月 24 日(水)

なお、詳細につきましては、政策研究大学院大学のホームページ(<http://www.grips.ac.jp/jp/>)【セミナー・研究会「開催予定のセミナー」】をご覧ください。

本プログラムの企画や監理は、『海外インフラ展開人材養成プログラム運営委員会』が行っています。(運営委員会は、政策研究大学院大学家田教授を委員長として、東京大学小澤教授、建設コンサルタント、コントラクター、国土交通省および関係政府機関の幹部等により構成)



平成 30 年度パイロット版研修の様子

平成 30 年度パイロット版研修 受講者の声

「先人が携わった国際プロジェクトを通じて、その魅力と必要とされる技術・知識について学ぶことができました。世界における我が国の立ち位置、強みを活かして海外インフラ人材として活躍して行く為に何が必要かを深く考えさせられた。」

(建設コンサルタント)

「海外事業に関する知見や経験がない自分にとっては、契約やリスクについて実体験を基にしたお話を聞けて、グループワークの中で実際に当事者の悩みを疑似体験できたのは参考になった。」

(インフラ事業者)

問い合わせ先

海外インフラ展開人材養成プログラム
運営委員会事務局

(一般社団法人 国際建設技術協会)

総務企画部長 小森 岳

係長 金子 祥子

岡沼 まゆこ

TEL: 03-5227-4107 FAX: 03-5227-4109

Mail: infra_pgm@idi.or.jp



政策研究大学院大学
NATIONAL GRADUATE INSTITUTE
FOR POLICY STUDIES

Gateway to
Global Leadership